

■学習方法アイデア集■

この資料は所高生のオススメの学習方法を紹介していきます。どの項目も読めば読むほどあなたの学習に対する意識が高まります。すべて他人事ではなく、あなたに向けての情報といっても過言ではありません！さっそく読んで、活用していきましょう！

★Step 1 暗記

《鉄則》 スキマ時間をフル活用！

文系科目や社会系科目の骨組みとなる暗記！早い段階から取り組み始めたいものですね…。今はまだ部活や委員会で忙しく、まとまった時間が取れない！という人でも、移動時やちょっとした待ち時間などの生活のちょっとしたスキマを利用して、効率よく暗記しましょう！

パターン① 文系科目

- 英単語&英熟語 電車の中や待ち時間に
- 古文単語、助動詞&活用など文法 ひたすら反復！

パターン② 社会科系科目

- 世界史 覚えにくいカタカナ語は声に出して覚える
- 現社&政経
- 日本史 日本語ベースのものは漢字を何度もしっかり確認！
- 年号 語呂合わせで覚える！（特に自分で考えた語呂合わせは、多少無理があっても忘れないものですよ！）

★暗記に役立つ参考書・文房具 皆さんのアンケートからの紹介！

- システム英単語（英）
- 赤シート、赤下敷き
- Z会 速読英単語、速読英熟語（英）
- ターゲット1900（英）
- 暗記用緑マーカー、赤マーカー
- 565シリーズ（古）
- マドンナ古文単語（古）
- 山川出版用語集（世・日・政）
- SARASAのオレンジペン（赤シートで隠せる）
- 無印良品の小さめノート（ちょこっと勉強するのに便利!）

参考書を利用するのも便利ですが、時間に余裕があるときは自分で暗記用のまとめノートを作ってみるのも良いですよ！作る過程で理解が深まるし、いろいろな参考書や教科書の情報を1つのノートにまとめることができたりしてとっても便利です！

★Step 2 理解

《鉄則》 理解したその日に反復！

文法や公式は、テスト前にちょこっと暗記し、テスト終了後すぐ忘れてしまう…そういう人も多いのでは？
基礎事項定着のカギは、しっかりとした理解、そしてその理解を忘れないようにする反復にあるのです！

カギ① 授業を活用

- 授業中の先生の話に集中、重要そうなところはメモにとる！
- 予習を必ずし、授業で復習する
- ノートのとり方を自分なりに工夫する（「かしこいノートのとり方」を見てみましょう！）

カギ② 家に帰ってから…

- その日の授業内容の部分のワークなどをやる（わからなくなる前に復習！）
- ノートを見ながら問題を解く
- 公式、文法は仕組みをしっかりと理解するようにする
- 教科書やノートを読みながら先生の説明を思い出す

カギ③ 「わからない」を無駄にしない！

- 「わからない」ポイントを考えてから勉強を開始する
- どうしても「わからない」時は解答を見ながら順を追ってゆっくりと
- 間違えた所は答えを赤ペンで細かく丁寧に書く
- どのタイミングで、どういう理由で間違えてしまったのかを明確にする
⇒ 間違いを分析し、反復することで理解する！

★より理解を深める為に役立つ参考書・文房具

- 数学チャート式(数)
- 0.38のボールペン(細かく書き込める)
- 生物セミナー(理)
- ミニホチキス(ルーズリーフをまとめる)
- 重要問題集(理)
- 消しゴムで消せるペン(色を使って書いても消せる)
- 基礎英文解釈の技術(英)
- つめかえ式ボールペン(慣れたペンで集中！)
- Forest(英)
- 実況中継シリーズ(世)
- 日本史パーフェクトマスター(日)
- Z会の古文上達(古)

★Step 3 苦手克服

《鉄則》 教科書を熟読&問題集を反復

★苦手克服への三つの柱

- 時間を使って、丁寧に！（わからない分、時間もかかります。テスト2～3週間前からコツコツ！）
- 逃げずに、毎日触れてみる（やればできる！を信じて日々挑戦です！）
- 先生や友達にたくさん聞く（口頭での説明は文面よりわかりやすいかも！）

★苦手克服Q & A

Q. 現代文の小説や評論、どう勉強したら上がるのかわからない…(2年)

A. 普段から文学に触れるように。小説は、場面を想像するよう意識しながら読むと良いです。新聞の「社説」や「天声人語」などのコーナーを読む習慣をつけると、社会情勢にも詳しくなれて一石二鳥です！また、わからない語句を見つけたらすぐ調べる、という癖をつけるようにしてみましょう。テスト前は、教科書を読む→ノートを見ながら授業を思い出す→また教科書、と繰り返すと授業と教科書につながります。

Q. 古文がすらすら読めません(3年)

A. 一日何分、と決めて読む練習をしてみても？ひらがなが羅列して読みにくいところなどは、単語ごとに分けて考えるようにするといいですよ。漢文の場合も、まずは慣れることが大切です。レ点、置き字…などの基本事項を完璧にすれば楽になるはず！

Q. 英語の長文読解はどうすれば得意になりますか(2年)

A. 単語、熟語をたくさん覚えておくとおのずと読みやすくなりますよ！たくさんの英語長文に触れることももちろん大切。リーディング練習用の薄い洋書なども多く出ているので、興味のある内容のものから読んでみるのもいいかもしれません。

Q. 英単語を覚える気になれない(2年)

A. 単語を覚えるのは英語力UPに直結するですよ！机に向かってやるのが嫌なときは、英詞の音楽を聴いたり、単語帳に付属している読み上げCDを流しておくだけでも少し効果があります。無理なく親しんでいきましょう！

Q. 世界史や地理の、地名が覚えられない(2年)

A. 「暗記」の欄に書いたような方法はどのように？音で覚えるのはかなり効果的なですよ！地図とともに覚えるなら、資料集などから地図を写メして待ち受けにする、という裏技を答えている人もいました。試してみたいはかがですか？

Q. 生物や地学などは、暗記だけでいいのでしょうか？(1年)

A. 重要語句を覚えることはとても大切ですが、テストでさらに点数UPを目指すならもう1ステップ。資料集や図表などを活用して、模式図や現象の仕組みなどを理解してみましょう！

★Step 4 部活・委員会との両立のカギ

《鉄則》 時間の作り方にひと工夫！

カギ① 生活サイクルを整える

- 勉強開始時間、その日のノルマを決めておく
- ストップウォッチで勉強時間を計る
- 朝 →少し早く学校に行って勉強
帰り→部活終了後すぐに帰る

カギ② あらゆる休みを徹底活用

- 土日に、一週間分の内容を反復する
- テスト一週間前の部活休みに集中してやる
- 家での予習に加え、休み時間に次の授業の予習をする
- 行事前のオフシーズンにコツコツやる（ただし、行事は手を抜かない！）

カギ③・疲れている時は…

- 眠くなってしまったら寝る→その分朝勉強
- 無理はしない！
- 家に帰ると寝てしまう人は、外（部室や自習室など）でやってから帰る

★Step 5 かしこいノートの手作り

《鉄則》 オリジナル参考書作成！

ノートをきちんと取っておけば、どんな参考書より自分に合ったものを作ることが出来ます！3年間の板書やメモの積み重ねは、受験勉強でもとても役立つはず。下のような方法で工夫して、さらに役立つノートを目指してみましょう！

コツ①・シンプルに見やすく

- ペンを二色か三色に統一、見出しや箇条書きの方法なども統一
- 図の多い教科は無地ノートを使い、図中心に

コツ②ノートは「授業の記録」です

- メモ欄を作り、メモや細かい解説などを書けるように
- 理数の計算は途中過程を細かく書く

コツ③・後から役立つひと工夫

- ピンクやオレンジのペンを使い、そのまま暗記シートに
- たっぷり使い、後から説明を書き加えられるように
- わからない部分にしるしを付けておき、あとから確認しやすく

★みんなの気分転換法

◆食べる、飲む！

- ガム、チョコ、飴など…糖分をとって、脳に栄養を！
- お茶やコーヒーなど…リラックス効果や目覚まし効果！

◆時間を決めて…

- 音楽を聴く、ゲームをする、本を読む…ストレス解消
- 5分間だけ睡眠…短時間ですっきり！
- 回数を決めて筋トレ…一石二鳥！

◆空気を変える

- 窓を開けて外の空気を吸う…頭も冴えます
- 外を散歩する…心を休めましょう
- 買い物に出かける…ストレス解消
- 走る…清々しい気分になれます

◆休憩時間も抜かりなく

- 次の日の準備をする…忘れ物も防止！
- 勉強の記録をノートにつける…モチベーションUP
- インターネットで参考書の情報などを調べる…情報収集

終わりに…

いかがでしたか？このコーナーのすべてを読み終えた人、自分にとって大切な項目のみを読み終えた人など、様々な活用をしてくれたかと思います。この内容を他人事のように感じていませんか？これは全学年に言えることです！そして今日から始められます！
行きたい大学というのはあなたの学力が決めるのではなく、

あなたの努力が志望校を決めるのです！

そして以上のような「所高生の学力向上のためのご意見番」として学力向上プロジェクトが存在しているのです。興味をもった方は是非、今後の活動に携わってみてください。
学力向上プロジェクトは所高生の学力向上を応援しています！